

**安芸太田町道の駅「来夢とごうち」再整備事業
実施方針（案）に関する個別対話結果**

令和5年9月26日

番号	議題	確認したい内容	回答
1	事業手法について	PFI (BT0) 方式、DBO 方式のいずれにするか決定しましたか。	交付金や補助金等を活用した町の財政スキームによります。町で事業費を賄えない場合は BT0 方式、賄える場合は DBO 方式を選択したいと考えています。
2	施設について	町として希望する配置、デザイン、構造等がありますか。	提案を制限するものではありません。道の駅の魅力向上に資する提案を期待しています。15年間の収支等を含め、提案内容を総合的に審査します。
3	イベントについて	イベントの開催について考えはありますか。	提案に委ねますが、年1回、町と連携し、安芸太田町を代表する祭りを開催したいと考えています。現在は、4,000人規模の集客イベントがあるので、道の駅にも呼びこみたいと考えています。また、キッチンカーマルシェのような小さなイベントを開催しています。
4	既存事業者との関わり方について	現在の道の駅で事業を担っている既存の地域商社あきおおたやチャレンジショップ出店事業者との関わり方について、町として望むことはありますか。	既存事業者が希望すれば、開業時には引き続き出店いただく予定ですので、既存事業者への経営指導等により道の駅全体としての魅力化や運営面の効率化、売上額の向上等に寄与することを期待しています。また、町全体の活性化を図るために、出店事業者の入れ替えによる新規事業者への機会提供等の将来的なビジョンやルール化についての提案も期待しています。
5	町の人材活用、資機材等の調達について	他市町の発注書類では、地元の企業や団体、人材等の活用や資機材等の調達において条件を付されることがありますが、今後公表される要求水準書等の中でこのような条件を考えておられますか。	町内の事業者等の参画や本町の木材等を活用していただきたい希望はありますが、特定の条件を設定する予定はありません。一方、本町では雇用面における人材確保に課題があり、道の駅の運営にあたり、町内だけでの人材確保は難しいことが想定されますので、近隣市町を含めた求人や生産性向上の仕組みづくり、DXの活用による省力化等についても想定してください。

番号	議題	確認したい内容	回答
6	周辺事業者について	コンビニエンスストアの扱いはどのようになりますか。	店舗側の意向を聴きながら、事業予定地外への移転を含めて、検討及び協議を進める方針としています。
7	地域商社あきおおたについて	地域商社あきおおたの役割について教えてください。	地域商社あきおおたは、観光案内所・情報提供施設、特産品・加工品販売所、農産物直売所の運営を担うことを想定しています。 また、地域商社あきおおたは、観光庁の「観光地域づくり法人（登録DMO）」の認定を受けており、観光を通じた地域づくりの舵取りとしての役割を担っています。観光資源の掘り起こしや産品開発を含めた取組において、運営事業者と連携し、アドバイスをいただきながら事業を推進していきたいと考えています。
8	JA 広島市について	JA 広島市が、本事業のどの範囲を担うのか教えてください。	店舗側の意向を聴きながら、金融窓口機能を担う形を想定し検討・協議を進めています。農産物直売所は、地域商社あきおおたへ移管することを想定しています。
9	施設面積について	基本計画に記載の物販施設、駐車場の面積を変更することは可能でしょうか。	基本計画に掲載している施設面積は、町で想定するものです。提案内容により、施設面積を変更することは問題ありません。
10	施設整備について	特産品・加工品販売所等の物販や農産物直売所の一体化は問題ないでしょうか。	問題ありません。
11	営業時間について	営業時間を変更することは可能でしょうか。	提案内容に基づいて協議を行い、条例を変更する手続きが必要となりますが、可能と考えます。
12	駐車場への進入路について	基本計画では進入路の新設を検討されていましたが、その後、道路管理者との協議等について進捗をお示しいただけるものはありませんか。	道路管理者からは、町の検討内容を共有した段階で、特に否定的な意見はありませんでした。具体的な整備内容が明確になった後、道路管理者と協議を進める予定です。 既存の進入路1か所では、行楽期における駐車場への進入の際、車両滞留による渋滞が発生しやすい状況ですので、再整備にあたり進入路の適正化が必要と考えています。

番号	議題	確認したい内容	回答
13	EVの駐車場について	EVの駐車マスをどの程度設置するか提示ください。	EV 駐車場に対する標準的な需要及び将来的な見込みを踏まえて提案をお願いします。
14	道の駅駐車場の現況について	現在の駐車場が満車になることはありますか。	年間を通して、満車になることは殆どありませんが、紅葉シーズン等の行楽期に満車に近い状況になることがあります。駐車場に進入する際、右左折する車両の滞留により、渋滞が発生しやすい状況に懸念があります。
15	バス待合所について	バス待合所について想定はありますか。	現在は、朝の便の利用が比較的集中し、帰りの便は分散傾向です。 情報提供施設や飲食施設の共有スペースを、バス待合所と兼ねる想定ですが、個別に整備しても構いません。
16	遊具施設について	既存の遊具施設（わくわくランド）の利用状況を教えてください。	町外の子どもの利用が多く、道の駅に来た家族が立ち寄る場所となっています。トイレ、自動販売機が近くに無いのが問題点と認識しています。
17	ハザードマップについて	対象敷地の一部が洪水浸水想定区域及び土石流警戒区域（イエローゾーン）に指定されていますが、過去災害による被害はありましたか。	事業予定地において、過去に被害はありません。
18	南側敷地について	太田川の眺望を活かした施設について考えはありますか。	提案に委ねますが、現況においては駅舎があることにより、眺望を活かしきれないと考えています。河川区域で施設整備を行う場合は、河川管理者である国土交通省と事前に協議を行う必要があります。 敷地内にある既存の駅舎の活用、解体等は提案によります。既存の公衆トイレについても、残置、リフォーム、移動、撤去の提案を妨げません。

番号	議題	確認したい内容	回答
19	上殿さくら公園について	上殿さくら公園の活用について考えはありますか。	<p>現在、道の駅から上殿さくら公園に行くには、駅舎横から通路に降りて、河川に沿って歩いて行くこととなりますが、観光客が公園の存在に気づかないまま道の駅をあとにするケースが多いと推察されます。</p> <p>本公園とのアクセス性を向上させるため、国道に横断歩道や歩道橋等を設置する場合は、事前に道路管理者や警察との協議が必要になりますが、可能性はあると考えています。</p> <p>本公園で自由提案による事業を行う場合は、河川管理者である国土交通省と事前に協議を行う必要があります。</p>
20	災害時について	災害時の施設利用を想定していますか。	<p>防災としての施設の位置付けを想定したいと考えています。ただし、地域の避難場所としては、必ずしも本施設で想定する必要はないと考えています。道路利用者の一時的な避難や適切な情報発信ができるような使い方を想定しています。</p>
21	提案施設について	町として、提案施設として導入を希望する機能、望まない機能はありますか。	<p>提案施設の機能について制限するものではありません。道の駅の魅力向上に資する提案を期待しています。</p>

※本回答と募集要項等と内容の相違がある場合は、募集要項等の規定を優先します。